

分野横断的技術政策WGの進め方について

- 第34回技術部会（R5.12.27）において、技術の社会実装等の検討を深めるため、本WGを位置づけ。部会委員からのご意見を踏まえ、
- ① 技術開発（特に社会実装）について
 - ② 国際展開・人材について
- に分けて、インフラ整備・維持管理を対象に議論。

【対象テーマ】

第5期技術基本計画 第3章「分野横断的技術政策」

- | | | |
|---------------------------|---|----------------------|
| 1. 持続可能な経済成長を支える
基盤の整備 | } | ① 技術開発（特に社会実装）について |
| 2. 技術に対する社会の信頼の確保 | | |
| 3. 我が国の技術の強みを
活かした国際展開 | } | ② <u>国際展開・人材について</u> |
| 4. 技術を支える人材育成 | | |

今後のWGの進め方について

- 分野横断的技術政策の方向性について、当WGにて令和6年度1年をかけて議論いただく。
- 下半期は、国際展開、人材育成について議論するため、月1回程度WGを開催。

1. 今年度WGの進め方(案)

6月～8月	第1～4回WG	○技術開発(特に社会実装)について議論
9月27日		中間とりまとめ 公表
10月23日	第5回WG	○事務局からの話題提供(国際展開、人材育成)
12月～翌2月	月1回程度	国際展開、人材育成等をテーマに議論
今年度中		とりまとめ

2. 成果について

WGで得られた成果は、第36回技術部会(今年度内の開催予定)へ報告し、次期技術基本計画に反映する。

3. 次年度以降(次期技術基本計画策定以降)

必要に応じて、WGの開催を検討する。